

令和6年度 修学旅行

3泊4日
福島（スキー研修）及び関東方面

1日目

朝、6時に鹿児島空港に集合し、2班に分かれて羽田空港へ…バスで福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」を見学しました。ホテルに到着すると一面の雪世界が生徒たちを待っていました。



2日目

朝食後、バスでグランデコスノーリゾートに移動、スキー講習の1日です。午前中は、開講式の後、スキー講習…ほとんどの生徒が初めてのスキーです。午後からはリフトで山頂へ、ゴールした頃には滑れるようになり大満足です！



朝食後、各クラスのバスで、東京ディズニーリゾートへ移動しました。昼から、ディズニーランドとディズニーシーに分かれて、夕方まで夢の国を満喫しました。

3日目

4日目

最終日は、朝食後自主研修です。浅草で、各グループに分かれての研修となりました。それぞれ大学等を見学し、夕方羽田空港へ全員集合し、無事に帰ってきました。



部活動の活躍

柁城小との交流会



県高文連大賞受賞
上：3年鬼谷美邦さん(国分南中出身)の作品
右：2年宮田曼里さん(牧園中出身)の作品

美術部の2人が高文連大賞を受賞し、来年の全国総文祭と九州総文祭の出場が決定しました。

また、3年の岩川心さん(隼人中出身)の句が、かわなべ青の俳句大会で県教育委員会賞を受賞しました。

『熟考し解法来る喜雨来る』

そして、バドミントン部女子の団体が九州大会でベスト8に入りました。

12月14日(土)に、生徒会が中心となって、企画を進めてきた柁城小学校との交流会がありました。図書委員による読み聞かせ、国際親善部によるシルエットクイズ、クラス部によるミニコンサートで、とても盛り上がった交流会になりました。



学校行事など、学校の様子を、たくさんの写真とともにブログで随時発信しています！ →



○ 2年生から中学生へ ～高校生活の半分を終えて～

玉利 綾菜(帖佐中出身・弓道部)



私が加治木高校で2年間過ごしてきた中で大切だなと感じたことは、自分にできることを精一杯頑張り抜くことです。高校に入ったら勉強はもちろん、部活動にもたくさん打ち込めるようになります。自分が頑張った分だけ、自分に返ってきます。これからの時間を大切に、自分にできることを見つけて頑張ってください！



自分が頑張った分だけ、自分に返ってきます。これからの時間を大切に、自分にできることを見つけて頑張ってください！

福別府 望(国分中出身・バスケット部)



高校では目標を持つことが大切です。高校は中学校とは違い授業スピードは上がり自学学習は欠かせず、勉強漬けの毎日です。しかしそんな日々でも目標を持って勉強を進めれば必ずそれなりの結果は出ます。これは勉強だけではなく部活動でも同じです。一つでもいいので中学生のうちから目標を持つ習慣を身につけることが大切です。

一つでもいいので中学生のうちから目標を持つ習慣を身につけることが大切です。



久保木 悠介(国分南中出身・陸上部)



こんにちは！私は、来年の全国大会優勝を目指しながら、東京学芸大の入試に向けて勉強しています。大変な毎日の中、入学してから意識していることがあります。それは「冒険すること」です。未知を既知にすることです。

新しい知識や経験は、将来を見通す時に、輝くと思います。みなさんも一緒に高校生活を楽しみましょう！



藤谷 瑛柊(蒲生中出身・吹奏楽部)



高校生になると中学の頃よりも勉強・部活・趣味すべてをすることが難しくなってしまいます。でも不可能ではありません。1日を振り返ると結構時間があっただのとなることはよくあります。そのため時間の使い方がとても重要です。僕は1日の時間割を立てるようにしています。時間割に従うだけなので意外にも楽に1日を過ごせます。

僕は1日の時間割を立てるようにしています。時間割に従うだけなので意外にも楽に1日を過ごせます。



○ 1年生から中学生へ

江田 恵莉々(隼人中出身・ダンス部)



私が高校生になって1番大切だと感じたことは、時間の使い方です。中学生の時よりも時間に余裕がなくなり、毎日勉強する習慣をつけなるときつくなるほど勉強が大変になります。でも、加治木

高校はみんなで勉強を頑張り、部活動や行事はすっごく楽しいです！勉強もしながらちゃんと楽しむ学校生活はとても充実しています！



～高校生として半年間過ごして～

山下 和夏(加治木中出身)



私が高校に入学して感じたことは、主体性の大切さです。授業では自ら考え、分からないところは周りに聞いたり調べたりすると理解が深まります。また、高校の文化祭や体育祭などの学校行事は中学校と比べてより生徒が主体となって実施されます。主体的に行事に取り組めると、良い思い出になると思います。

主体的に行事に取り組めると、良い思い出になると思います。



吉元 祐太郎(重富中出身・バドミントン部)



私が、高校に入学して感じたことは、中学校以上に、部活動も勉強も忙しいことです。しかし、すごく忙しく大変ではありますが、その努力が後から結果として、自分自身に返って来ます。また、先生方のサポートも充実している

所もこの学校の良さだと思います。忙しい分充実した高校生活を送ることができています。



石川 悠喜(菱刈中出身・サッカー一部)



私が高校生になって1番に感じたことは、時間の大切さです。高校では中学に比べ、授業のスピードが上がり予習が求められ小テストも増えるので、家での勉強が必要になります。中学で勉強した基礎は高校でも必要になるので、中学のうちからコツコツと勉強に取り組み、楽しく高校生活を送れるように頑張ってください。

中学のうちからコツコツと勉強に取り組み、楽しく高校生活を送れるように頑張ってください。

